

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 7 年 1 月 28 日 (2025.1.28)

【公開番号】特開 2024-19389 (P2024-19389A)

【公開日】令和 6 年 2 月 9 日 (2024.2.9)

【年通号数】公開公報 (特許) 2024-026

【出願番号】特願 2022-122387 (P2022-122387)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 7

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 1 月 20 日 (2025.1.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 操作手段と、その第 1 操作手段の所定部を所定方向視で露出させる第 1 状態と当該第 1 状態よりも前記所定部を視認され難くさせる第 2 状態とで切り替え可能な第 2 操作手段と、を備え、

前記第 2 操作手段の所定の操作量に対応した変位量で変位手段が変位されるように構成され、

前記変位手段が所定位置に位置したことを検出可能な検出手段と、駆動手段と、その駆動手段の駆動力を前記変位手段に伝達させる伝達手段と、を備え、

所定期間において前記第 2 操作手段を前記第 2 状態から前記第 1 状態へ切り替える態様で実行される所定操作に基づいて前記検出手段によって所定の検出がされた場合に第 1 の演出が実行可能に構成され、

30

少なくとも前記第 2 操作手段が前記第 1 状態である場合において、前記第 1 操作手段に対して特定操作を行うことが可能に構成され、前記特定操作が所定期間継続して実行された場合に、前記第 1 の演出とは異なる第 2 の演出が実行されるように構成されていることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

40

【0 0 0 2】

操作手段を備える遊技機がある (特許文献 1)。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 3】

【特許文献 1】特開 2 0 1 2 - 4 8 9 7 0 号公報

50

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、上述した遊技機では、操作手段を好適とする観点で改善の余地があるという問題点があった。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、上記例示した問題点を解決するためになされたものであり、操作手段を好適とすることができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この目的を達成するために請求項1記載の遊技機は、第1操作手段と、その第1操作手段の所定部を所定方向視で露出させる第1状態と当該第1状態よりも前記所定部を視認され難くさせる第2状態とで切り替え可能な第2操作手段と、を備え、前記第2操作手段の所定の操作量に対応した変位量で変位手段が変位されるように構成され、前記変位手段が所定位置に位置したことを検出可能な検出手段と、駆動手段と、その駆動手段の駆動力を前記変位手段に伝達させる伝達手段と、を備え、所定期間において前記第2操作手段を前記第2状態から前記第1状態へ切り替える態様で実行される所定操作に基づいて前記検出手段によって所定の検出がされた場合に第1の演出が実行可能に構成され、少なくとも前記第2操作手段が前記第1状態である場合において、前記第1操作手段に対して特定操作を行うことが可能に構成され、前記特定操作が所定期間継続して実行された場合に、前記第1の演出とは異なる第2の演出が実行されるように構成されている。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

請求項1記載の遊技機によれば、操作手段を好適とすることができる。

10

20

30

40

50

【手続補正 1 0】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 1 0
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正 1 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 1 1
【補正方法】削除
【補正の内容】

10

【手続補正 1 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】1 0 0 5 7
【補正方法】変更
【補正の内容】

【1 0 0 5 7】

<u>H 1 0 , S 1 0</u>	<u>パチンコ機（遊技機）</u>	
<u>S 3 1 0</u>	<u>動作部材（第 2 操作手段）</u>	
<u>S 3 2 0</u>	<u>第 2 動作部材（第 1 操作手段）</u>	
<u>S 3 5 0 , S 2 3 5 0</u>	<u>スライド体（変位手段の一部）</u>	20
<u>S 4 4 1</u>	<u>駆動モータ（駆動手段）</u>	
<u>S 4 4 5</u>	<u>第 1 クラッチギア（伝達手段の一部）</u>	
<u>S 4 4 6</u>	<u>第 2 クラッチギア（伝達手段の一部）</u>	
<u>S 4 5 5 , S 3 4 5 5</u>	<u>動作アーム部材（変位手段の一部）</u>	
<u>S S C 2</u>	<u>第 2 検出センサ（検出手段）</u>	
<u>S S P 3</u>	<u>コイルスプリング（付勢手段）</u>	

30

40

50